

私の無線史とこれからトライしたいこと

JH1RCA/母袋

1. 自己紹介

時々、池さんのスカイプ経由で 50.240 モービルグループのロールコールに参加させてもらっている JH1RCA、母袋（もたい）と申します。自宅は横浜ですが、昨年10月より単身赴任で旭川にきています。

結婚するまで国分寺高木町に住まいがあった関係で三多摩各局に親しみがありません。年齢は現在55才です。馬年生まれです。

2. JH1RCAの無線史

私の無線史を区切りの良いところで書かせて頂き、最後にこれからトライしたいことを書かせて頂きます。私の無線史ですが、おおまかに次の区切りがあります。

- ・ 中学～高校生時代（AMからSSBに移行時代、7・21・50で運用）
- ・ 20才台（430FM中心に、7・21で運用）
- ・ 30～40才（144FM中心に、パケット、7・21で運用）
- ・ 40～54才（無線ブランク時代）
- ・ 54才～（7・50・144・430、横浜・旭川エコーリンクで運用）

（1）中学生～高校生時代

中学生になった時に親父が秋葉原で並3ラジオのキットを買ってきてくれました。その後、立川のくず屋さんから5球スーパーを何台も買ってきました。多くは、トランスレスのMT管でしたが、中にはST管のものもありました。その後、ワイヤレスマイクにはまり中学2年生の時に国分寺3中の同級生3人で渋谷公会堂に電話級アマチュア無線技師の講習会を受けに行き資格をとりました。当時、無線の免許が下りるのが遅く7メガのオフバンドでJAテンなって云う人もたくさんいました。

開局時、受信機はダブルスーパーのJR300を買ってもらいました。SSB送信機のTX-300は高く、AMのTX-88DとVFO-1を買ってもらいました。これで、1年位QSOしていました。

また50メガは中高生バンド、ここに出ないと仲間とQSO出来ません。急遽TR-1000を買ってもらいトヨムラのスクエアローでとりとあえずオンエアしはじめました。周波数はクリスタルで3CHしか入っていなかったと思います。友達はこのころFD-AM3というVFOを搭載した機械もあって羨ましく思っていました。また、その当時の大人は日新電子工業のパナ6と3エレ使ったひとが多くすごく強い電波を出していて、いつかは自分もその仲間入りしたいと思っていました。そのころ大人だった局長さんが430で立川周辺にて無線をやっておると云う情報を得てお会いしたいと思っています。

中学から高校に進学する当時、HFはSSB時代に突入、初めてのSSB送信機はTS-15Sと云うPSNのモノバンド機。調整しても調整してもキャリアーが漏れているとよく云われました。開局当時サンスポットが高く日曜日午後アメリカの西海岸ロサンゼルス(W6)が非常に良く入感していました。2年前家族とどこか旅行に行こうと思った時に思いついたのが無線で聞いたロサ

ンゼルシー（そう聞こえました）でした。

当時、まだ沖縄が日本に返還前で日本人が KR8、在日米軍が KR6 で出ていました。立川基地内の同じ年位の KA の局と QSO をしていました。立川の杉原商会、国分寺のサンエイパーツに買いもしないのによく通っていました。

私が高校に入るところアマチュア無線は SSB の方が多くなってきたのでそれまで持っていた機械を CQ 誌のハム交換室で売り新品で 310 シリーズと云う 3.5 ~ 5.0 メガの SSB の RX・TX を買ってもらいました。ところが当時、5.0 メガの SSB 出ている人が少なく前にもっていた 88D より古い、88A とトヨムラの QSY-20 と云う VFO を買いました。なぜか、クリスタルの方が出力が高く AM のメインチャンネル 5.0.3 メガの A3 で CQ ノース関東を連発していました。

アンテナは最初 4 エレの水平スタックを立てましたが自分で作ったマッチングセクションが悪かったでしょうか飛びが悪く 7 エレに改造しました。（下の写真）

当時、国分寺から立川近辺では強い電波を出していたと自負しています。



左：良く飛びました。電波も TVI も。

息子が無線続けられるように近所にお袋が謝りに行って来てくれているのです。

同級生の女の子に聞きました。

感謝したくとも親はいないし、今思い



上：右側の 310 ライン、左側トリオ 88A
トヨムラの QSY20



中学に進学する当時、並 3 ラジオのキットを買ってきてくれたのが秋葉原のこの通路の左側 2 軒目の店だと思う。もう親父に確認できません。

(2) 20 才代

20 歳代初めは TR-3200 というクリスタルタイプの FM 機で 43.0 の FM に出ている

した。国立アマチュア無線クラブ（以下YBP）ともこの周波数帯で出ていました。あまり、立派なアンテナはあげずもっぱらローカルラグチュに使っていました。

結婚を機に、横浜への転居をしました最初はアパートだったので、無線は430でほそぼそとやっていました。

一戸建てに引っ越してからTS-511でHFにできるようになりました。また、FT-290という144の2メーターオールモード機を使いモーターや当時横浜ではやっていたモーターのフォックスハンティングに参加しました。

国立アマチュア無線クラブのメンバーから3エレの21/28の八木をもらいました。HFの八木を使ったのはこの時代だけです。

この時代に福島県いわきに転勤がありました。借家の裏に畑があったので7メガのダイポールを東北電力の電柱に張り海のそばでローケションもよかったためによく電波が飛びました。でもすぐに東北電力がきて外されてしまいました。

福島の子会社の社長は33フィートの手作りモータークルーザーを作りました。製作の最後で手伝い始め、無線通信士および飯炊きとして乗船しました。船のリグは、HFがTS-120、144がTR9000Gです。HFは一回も使っていません。144は他のヨット、クルザーと交信に使用しました。他に、いわき沖合は暖流と寒流がぶつかり濃霧の多いところで航行が困難な時が季節的に発生するのですぐに無線機器としてはCロランやレーダーを搭載しました。

いわきに出向時代毎日会社に来る運送会社のドライバーがアマチュア無線をやっていました。無線は電信が基本と諭され、電信の教本を渡されてしまいました。そこで、CWの練習をしかたなく始めました、覚えたのはその方がくれた教材ではなく当時音感法と言うテープでした。

電信級は巣鴨の講習会でとりました、2アマは東京蒲田の電子工学院でした。



手作り
モータークルーザー



上
144機

下
HF機



アンテナ群左 144 と右 7・21
まだ、レーダー未搭載です。

(3) 30～40才

この時代は横浜南部から横須賀の各局と夜な夜なQSOをするようになりました。ローカル局は20年程前ですから若く、わいわい、ヤクザのごとくチャンネルの確保を一晩中やっていました。ローカルさんは、そのころ仕事は現役バリバリで金回りも良い人たちばかり、無線機をずいぶん安い値段で譲ってもらいました。FTDX-400やマルチ2000と云った当時でも一昔前の機械ですが、いい機械をつかうことが出来ました。

430は東京ハイパーのリニアを使いルーフタワーですが10エレストックで強力な電波を出していました。

この時代はデジタル通信のはしりのころでパケット通信がはやりだしていました。TNCを購入してPC-9801に接続しQSOしていました。パケットで強力なビーコンを出し過ぎて横須賀各局からはクレームが出たのも懐かしい思い出です。



今思うと、上が大きいアンテナでバランスが悪く見えますが、メインバンドが144だったので少しでも144を上にしたかったのでしょう。



中高生時代に憧れていた一台です。30才で入手しました。

6KD6プッシュプルで200W出る機械です。



福山電気のマルチ2000と云う機械。

144のオールモード機。

VFOが写真の通り変わった機械でした。

FMでしか出たことがありませんが。

(4) 40～54才台

無線ブランク時代です。40才前後からで仕事で中国に行く機会が急増しました。最初はどんなどころか心配していましたが、上海のレトロと近代的な居心地よさ、大連の大和ホテル・偽も

のが氾濫する市場、青島のドイツ風の町並み、杭州西湖・シャングリラホテルのゆったりした空間が大好きになりました。仕事を離れても家族と上海、香港、澳門に行くほどになりました。

そのあと、三重県松阪や福島いわきの転勤があり無線には本当にご無沙汰になってしまいました。

このころ電気に興味がなかったたかというところでもなくPC作りとビデオ編集はしていました。セレロン300が出た当時からPC作りを初め、最後はAMDのフェノムで作ったPCです。その後、無線中心になりました。

以下、無線ブランク時代の写真を紹介します。



上海の和平飯店1・2号間からバンド（外灘）方向を向いて撮影。
和平ホテルのOLD JAZZ BARが大好きです。ノスタルジーを感じます。
このホテルのレストランで義理の父母、嫁さん、娘と6人で食事しました。
長女は今カナダバンクーバーです。みんなそろってまた訪れることはありませんがまた、全員でいきたいものです。



上海の南京西路
よく利用したポートマン（現リッツカールトン）ホテルやガーデンホテルオオクラの近く。
タクシーで上海雑技団を見に行った帰りの写真です。

(5) 54才～

54才の正月国立アマチュア無線クラブの新年会が国立の居酒屋であると電話が入りました。

無線に遠ざかっていましたが故郷を懐かしむ心、旧友にあえる喜びで国立にいきました。懐かしい顔ぶれに会う事が出来ました。すぐに次の週、横浜のハムショップに行って無線局の免許申請をしてもらいました。幸い昔のコールが空いていて同じコールをとることができました。そして、まったくゼロだった無線機やアンテナを1年間であつと云う間に揃えてしまいました。

また、YBP各局も住んでいるところはバラバラになってしまいましたが、レピーターやエコーリンクがツールになり皆、40年前のごとくQSOが可能になりました。本当にありがたいことです。無線復活して幸せです。

昨年、9月にグアム島に行った時にエコーリンクでJR1WO（調布のレピーター）に接続しJA1YBP各局とQSO出来ました。プライベートプロキシーを使って接続しました。BBSで助けを求めて解決しました。最近は無線交信に回帰しHFでの旭川と関東の交信にもトライしています。

以下、平成22年2月現在のJH1RCAの現状を写真でご案内します。

<横浜の固定局>

～アンテナ～



7 MHz
 インバーテッド V
 本牧のつり道具屋で買った無線用釣竿？をアンテナのセンターポールに使用。



430MHz
 10 エレ× 2
 144MHz
 5 エレ
 50MHz
 HB9CV
 自立、クラックアップ式梯子タワー

～無線機～



KENWOOD TS-480HX
 HF 200W
 50 100W
 PCでコントロール出来ます。
 転勤支度金？で購入 120K



430 : ALINCO DR-420 + 50W リニア
 (秋葉原にて新古品 12Kで購入)
 144 : TM-255S 40W オールモード
 (福生ジャンク市で購入 10K)

<旭川>

左 7 / 21 ホップ、右 144 / 430GP



雪でベランダに出られず、メンテ出来ません。

TS-690S (HF+50) 横須賀のハム月販で 30K
にて購入。



1 4 4 / 4 3 0 機

ALINCO DJ-520

秋葉原山×無線にて 18K
で購入。お兄さんキャバクラ？
どうもこの機械キャバクラの
連絡用らしい。それにしち
やでかい。

3. これからトライすること

(1) CW覚える

ライセンスは“一応1アマ”でも、CWのQSOが出来ません。

昔の電信級、2級と順番にとったので45文字の送受信が出来るはずですが。英語の平文は頭に英語が浮かびますが、QSOはまるでだめ。CWの出来る人は逆に頭の構造がおかしいのじゃないと思う始末。

「RCAは、なんちやって一アマ。」「試験受かったのラッキーだよな。」とか陰口言われ、JA1の大OMに「和文できねえのかよ。1アマなんて云ってんじゃねえよ。」云われ、「すみません、欧文だって出来ませんよ。」

この前、旭川冬まつりのJA8RL/8の管理者に免許証提示したらCWやると思ったのでしょうか。「電鍵用意しますか。」と云われ、思わず「あー大丈夫です。電信出来ませんから。」この断り方も何か変ですよ。

モバイルホイップで、旭川と関東と7メガでかろうじて信号が届きます。コールとシグナルレポートだけでもCWでと言われ、「あの電鍵ないのでCW出来ません。」なんて云っております。

そのような訳で、CWのCDを2つ買い、オーディオプレーヤーに入れ移動の時に聞こうと思っていますが聞き出すとすぐに寝てしまいます。早く克服しないとなりません。

(2) 移動運用

無線は15年位免許状も切らした状態でしたが、無線を復活して移動運用やりたいなと思っていました。何か、健康的なことしたいと云う気持ちが歳とともに出てきたからです。

横浜の自宅の数軒先から横浜最高峰の大黒山や鎌倉天園に登って行けます。無線機、電源、アンテナもって山に登って無線やろうかと思っていましたが、実際やったのはハンディ機もって山に登ったことが2回あるのと昨年夏の50.240の電波伝搬実験に参加しただけです。

昨年5月の電波伝搬実験の時は横浜の円海山、鎌倉山に行きましたがアンテナも電源も用意してなかったので車をとめるところがなくて、やっと辿りついたのが金沢区の工業団地、ここでバッテリーからブースターケーブルで電源を取り、アンテナは釣竿にくくりつけた1/4λの垂直ダイポール。場所探すのに時間かかり実験は終了してしまいましたが、JA1WOBさんとクリアーに交信出来ました。せっかく、北海道にいるので暖かくなったら7、21、50で移動運用しようかと思っています。

50はモービルホイップ作ってマグネットで車の上には貼り付けて旭岳から電波伝搬実験に参加してみたいと思っています。

(3) QRO

7メガで毎週土曜日7時から15分、TGC(TOP GUN CLUB)のパイルに打ち勝つ競技をやっています。横浜のアンテナはインバーテッドVですがフルサイズのアンテナです。そんなに条件も悪くないと思うのですが、今受けている免許上限の200Wでもまったくとってもらえません。

リニアは仕入れました、通電して572B2本のフィラメントの点火確認しました。プレート電圧2.4KVも確認しました。あとは、同軸ケーブル、送受切り替え・ALC用のケーブル用意して、リニア専用の200Vの電源コンセントを用意すればOK。

ここから先の目処が立ちません。500Wへの変更申請です。200WはYBP各局からアドバイスもらい電子申請しましたが今度ばかりは本当に難しそうです。



7.12 付近で知り合ったOMさんから購入したヤエス無線製
FL-2500Z

久しぶりに真空管の暖かさを見て、最近忘れてしまったようなものを見た感じがします。「真空管で思い出す家族愛、思いやりかな。」お空で会える日を楽しみにしています。

以上